

尼崎郷土史研究会 令和3年度 第1回歴史散歩

塚口城跡（塚口寺内町）を歩く

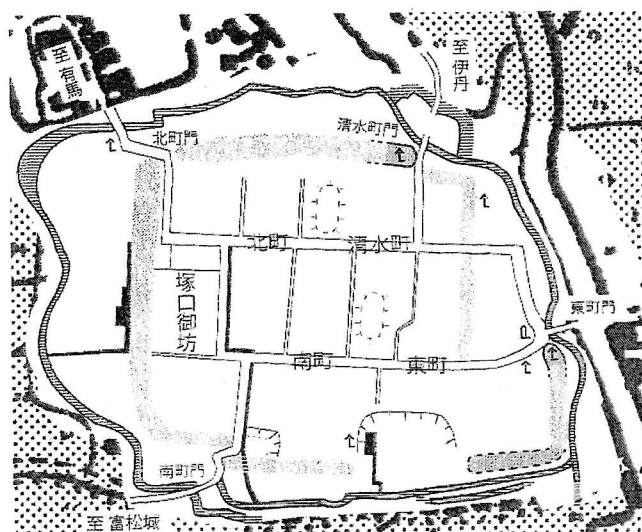
塚口城（塚口寺内町）は、一向宗塚口御坊（正玄寺）を中心に発展した町＝寺内町がその起源です。

厳しい戦国時代に至って、堀を巡らせ、土塁を盛り上げ、防備を固めて、城へと変わっていったと考えられています。

今回は、この塚口城跡を一巡して、そこに残されている歴史的遺物、塚口城が築かれる以前の遺構などを見学します。

1. と き : 令和3年7月1日（木） 午後1時30分～3時30分
2. 集合場所・時間 : 阪急塚口駅 南改札口前 午後1時30分
3. コース : 阪急塚口駅 —— 南町門 —— 南側の堀の跡 —— 領界碑
 —— 東町門（土塁） —— 清水町門（土塁） —— 北町門（土塁）
 —— 塚口神社 —— 正玄寺 —— 阪急塚口駅

※ 宮司・住職のご説明を予定しています。



塚口城跡 復元図

4. 歩行距離 : 約2 km (平地)
5. 参加定員 : 30 名
6. 参加費用 : 会員無料、非会員 300円
7. 申込先 : 尼崎市立歴史博物館 (電話かFAXで)
 電話 06-6489-9801
 FAX 06-6489-9800
 受付開始 6月5日(土)より